

東大生が入学して最初に身につける、社会を生きるための歴史学的思考法。「大学で学ぶ最初で最後の歴史学」を念頭に、じっさいに東大駒場で1・2年生向けに行われている全12回オムニバス講義。他大学の1・2年生はもちろん、歴史好きの高校生やビジネスパーソンも必読の、教養としての歴史学。

はじめに

第Ⅰ部 過去から／過去を思考する

第1章 歴史に法則性はあるのか——歴史と変化の理論 …………… 桜井英治

- 1 成長モデル ——一度かぎりの歴史
- 2 周期モデル ——歴史はくり返す

第2章 過去の痕跡をどうとらえるのか——歴史学と史料 …………… 渡辺美季

- 1 歴史学の営みと史料
- 2 歴史学の「歴史」と史料
- 3 狭義の史料と広義の史料

第3章 時間をどう把握するのか——暦と歴史叙述 …………… 田中 創

- 1 暮らしを取り巻く時間
- 2 暦と歴史叙述

第Ⅱ部 地域から思考する

第4章 人びとの「まとまり」をとらえなおす——歴史の中の国家と地域

…………… 杉山清彦

- 1 世界史と「国家」

- 2 「地域」からとらえる歴史
- 3 ふたたび「国家」へ ——歴史の中の国家と社会

第5章 現代社会の成り立ちを考える——グローバリゼーションの歴史的展開

…………… 黛 秋 津

- 1 グローバル社会の形成過程
- 2 歴史的グローバリゼーションの展開——近代移行期のバルカンを例として
- 3 グローバルな歴史のとらえ方 ——グローバル・ヒストリー

第6章 植民地主義と向き合う——過ぎ去らない帝国の遺産 …………… 岡田泰平

- 1 近代と帝国主義
- 2 植民地主義と植民地研究
- 3 世界史の中の脱植民地化

第Ⅲ部 社会・文化から思考する

第7章 世界像を再考する——イスラームの歴史叙述と伝統的世界像

…………… 大塚 修

- 1 中東イスラーム地域における歴史
- 2 中東イスラーム地域における伝統的世界像

第8章 内なる他者の理解に向けて——儀礼と表象、感性の歴史学

…………… 長谷川まゆ帆

- 1 人類学の誕生と歴史学への浸透
- 2 「棲み分け」から対話へ
- 3 歴史の動的過程の理解に向けて

第9章 当たり前を問う、普通の人びとを描く——日常史と民俗学

……………岩本通弥

- 1 民俗学とは何か
- 2 日常史の誕生と展開

第IV部 現在から／現在を思考する

第10章 「近代」の知を問いなおす——歴史学・歴史叙述をめぐる問い

……………井坂理穂

- 1 歴史学を問いなおす
- 2 南アジア近代史の分野での模索
- 3 歴史学・歴史叙述のあり方をめぐる模索

第11章 アナクロニズムはどこまで否定できるのか——歴史を考えるコトバ

……………山口輝臣

- 1 否定されるアナクロニズム
- 2 アナクロニズムは排除し切れるのか
- 3 アナクロニズムと向き合う

第12章 「私たちの歴史」を超えて——ともに生きる社会のために

……………外村 大

- 1 歴史が作り出す「私たち」
- 2 国史が生み出す対立と抑圧
- 3 他者理解としての歴史学